

## ＜ 外国語 ＞ 科 学習シラバス

科 目	英語コミュニケーションⅡ	学年・類型	2年生(紙のま ちづくり以外)	単位数	3単位	教科書	All Aboard! English CommunicationⅡ (東京書籍)	
学習の到達目標		日常的・社会的な話題について、必要な情報を理解し、概要や要点を目的に応じて捉えるとともに、基本的な語句や文を用いて、情報や考え等を論理性に注意して伝えることができる能力を養う。						
評価の観点	A 知識・技能		B 思考・判断・表現		C 主体的に学習に取り組む態度			
評価の内容	英語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その使い方や使う場面などを正しく認識し、適切に使うことができる技能を身に付けている。		効果的な場面で、学んだ情報を整理して、取捨選択しながら相手が理解しやすいように伝えている。		コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしている。			
評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習活動における発言や態度</li> <li>・単元別復習テスト</li> <li>・ノート、学習プリント</li> <li>・定期考査</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習活動中における発言や態度</li> <li>・音読に対する意欲や態度</li> <li>・ノート、プリント</li> <li>・定期考査</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習活動への参加姿勢や態度</li> <li>・授業中の学習態度や学習意欲</li> <li>・ノート、プリント</li> <li>・長期休業中課題</li> </ul>			
学期	月	単元名・小単元名	学 習 の 指 導 内 容			評 価 の 観 点		
			A	B	C			
1 学 期	4	Pre-Lesson My Plans for This year	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年やってみたいことについて、クラスメートと対話する。</li> <li>・to 不定詞や助動詞willを用いた文の形・意味・用法を理解する。</li> </ul>			○	○	
	5	Lesson1 A colorful Island	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イタリアのプラーノ島の特色について読み、その島の特徴を学習する。</li> <li>・関係代名詞whatを用いた文の形・意味・用法を理解する。</li> </ul>			○	○	
	6	Lesson2 With the Beatles	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世代を超えて人気のあるバンドについて</li> <li>・比較表現more, the mostを用いた文の形・意味・用法を理解する。</li> </ul>			○		○
	7							
2 学 期	8 ・ 9	Lesson3 Wild Men	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヨーロッパの国々の祭りに登場する人物について読み、人間社会と自然について考える。</li> <li>・it(it is … (for -) to ~やit is …that ~)を用いた文の形・意味・用法を理解する。</li> </ul>				○	○
	10							
	11	Lesson4 Little Hero	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界最小の鳥であるハチドリ物語を読み、不断の努力と不屈の心について考える。</li> <li>・間接疑問文を用いた文の形・意味・用法を理解する。</li> </ul>			○		○
	12							
3 学 期	1	Lesson5 Special Makeup in Kabuki	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の伝統文化である歌舞伎と隈取について学習する。</li> <li>・to不定詞を用いた文の形・意味・用法を理解する。</li> </ul>			○	○	○
	2	Reading1 Mujina	<ul style="list-style-type: none"> <li>・江戸時代を舞台とした怪談を読み、情景や登場人物の心情を読み取る。</li> </ul>					○
	3							
学習のポイント		<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業はもちろん家庭学習においても辞書を繰り返し使用させる。</li> <li>・間違ったところは正しく訂正し、なぜ間違ったのかを考えさせる。</li> <li>・しっかりと声を出して音読し、意味を意識しながら繰り返し練習する。</li> </ul>						